

D701

バージョンアップマニュアル

このたびは、本製品をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。

本書では、新しいバージョンで対応した新機能の説明を記載しています。

The logo features the text "What's New" in a bold, red, sans-serif font. The word "What's" is smaller and positioned to the left of "New". The text is set against a background of two overlapping, semi-transparent blue circles that create a soft, glowing effect behind the letters.

2 Ver.4からVer.5について

2.1 追加機能一覧

番号	項目
1	☞「2.1.1 プリントの階調を調整できるようになりました。」
2	☞「2.1.2「カラーバランス補正」、「濃度補正」、「階調補正」の各補正值をコピー、または初期化できるようになりました。」
3	☞「2.1.3「メンテナンス」画面で「エラー/お知らせ」を表示するかどうかを設定できるようになりました。」

2.1.1 プリントの階調を調整できるようになりました。

ペーパーの種類ごとにプリントの階調を調整できるようになりました。
また、複数のプリンターを使用している場合で、プリンター間の階調が合うように調整することができるようになりました。

- プリントの階調の調整方法については、☞「「階調補正」をする」参照

● 「階調補正」をする

プリントの階調の調整の手順について説明します。

- 複数のプリンター間の階調を調整する場合の手順については、☞「他のプリンターと色を合わせたい場合」参照

画面の表示方法

“「プリンター情報」画面” “メンテナンス”ボタンをクリック “拡張メニュー” “保守・調整” “各種調整” “グレー調整” “階調補正”タブをクリック

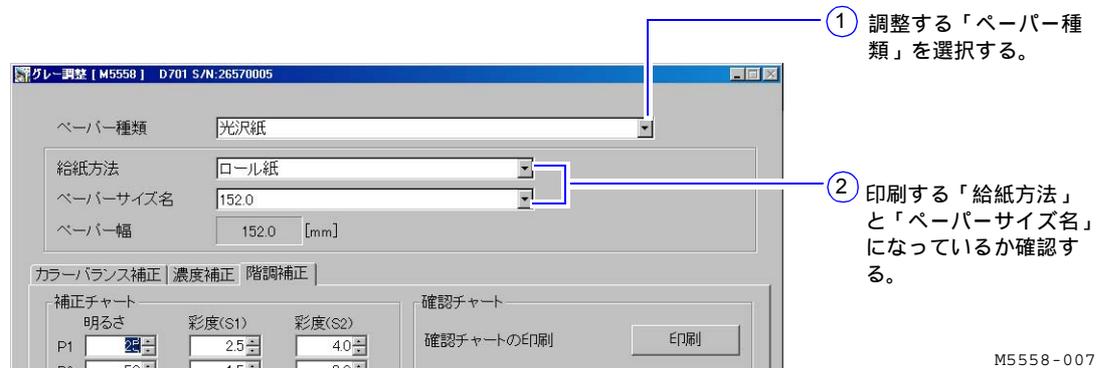
(例)「グレー調整」画面(「階調補正」タブ)



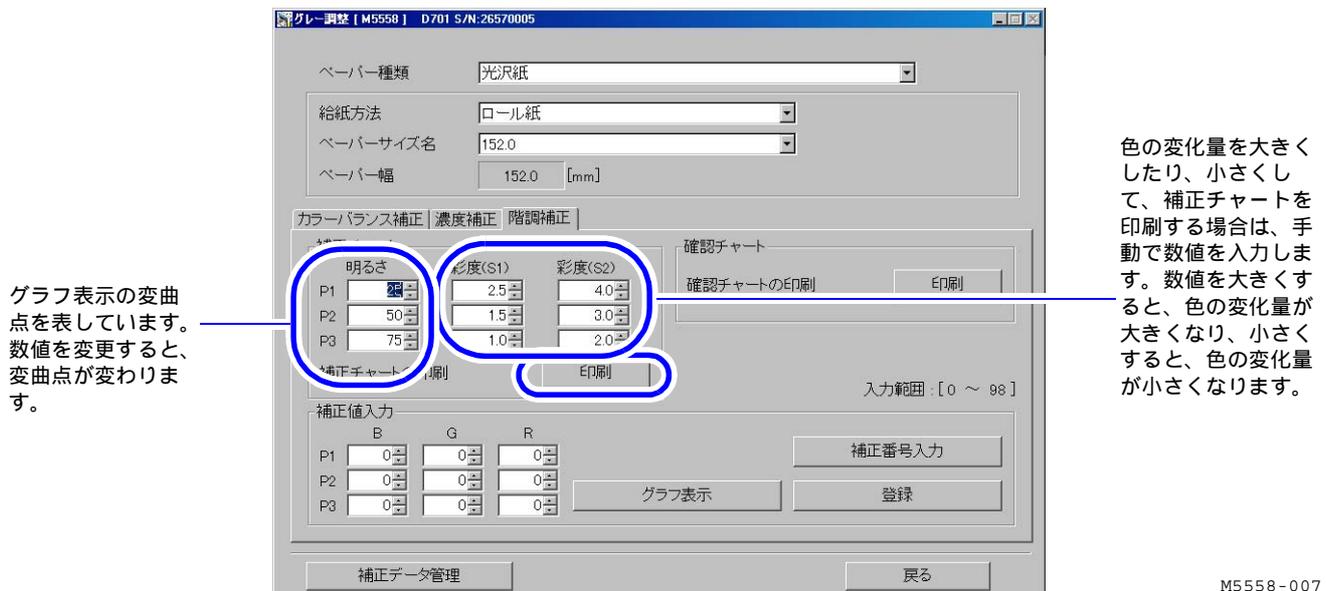
M5558-007

手順

1. 「ペーパー種類」、「給紙方法」、「ペーパーサイズ名」を選択します。



2. 「印刷」ボタンをクリックします。

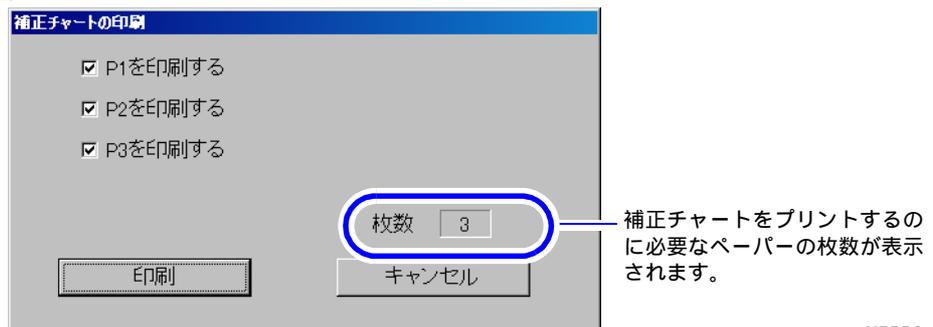


「補正チャートの印刷」画面が表示されます。
調整を行うペーパーサイズにより、「補正チャートの印刷」画面が表示されない場合があります。

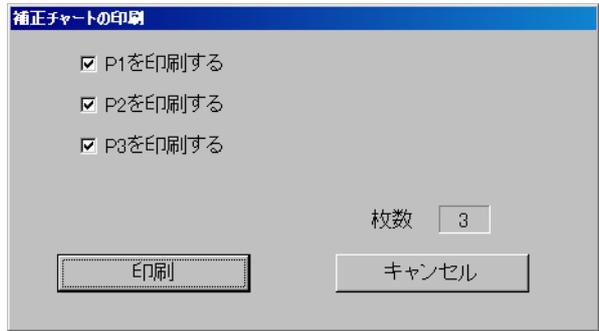
3. 補正チャートの各画像に反映する補正値の濃度を選択します。(複数選択可)

「P1を印刷する」を選択すると、最も濃い部分の補正チャートが印刷され、「P3を印刷する」を選択すると、最も薄い部分の補正チャートが印刷されます。

タイプ2の場合



4. 「印刷」ボタンをクリックします。

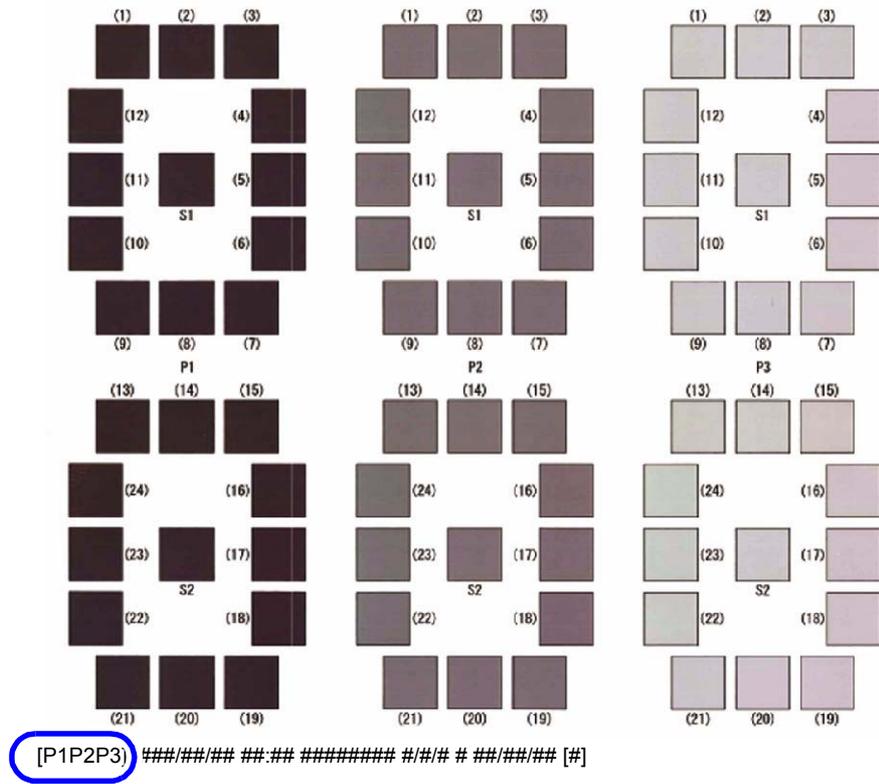


M5558-009

補正チャートがプリントされます。

5. プリントされた補正チャートを見て、好みの色を選びます。

(例) 補正チャート



選択した補正チャートが印刷されます。

G094073

6. 階調の補正値を登録します。

補正値の登録方法は、プリントされた補正チャートから好みの補正番号を指定して登録する方法と、補正値を手動で入力して登録する方法があります。

プリントした補正チャートから好みの色の補正番号を指定する場合

(1)「補正番号入力」ボタンをクリックします。

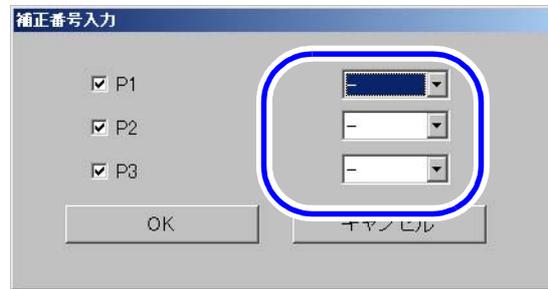


M5558-007

「補正番号入力」画面が表示されます。

(2) プリントした補正チャートを見て、番号を選択します。
補正チャートの各画像に記載されている番号を確認してください。
補正が不要な場合は、「-」を選択します。

(例)「補正番号入力」画面



M5558-008

(例) 補正チャート

この画像の色に合わせたい場合は、次のように設定します。

- ・「P2」→「6」

この画像の色に合わせたい場合は、次のように設定します。

- ・「P1」→「20」

この画像の色に合わせたい場合は、次のように設定します。

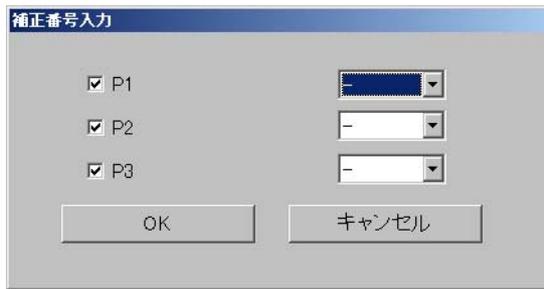
- ・「P3」→「21」

[P1P2P3] ###/###/### ##.## ##### #/# # ##/##/## [#]

選択した補正チャートが印刷されます。

G094073

(3)「OK」ボタンをクリックします。



M5558-008

指定した補正チャートの補正値が自動で入力されます。

(4)「登録」ボタンをクリックします。



M5558-007

補正値が登録されます。

手動で補正値を入力する場合

(1)「補正値入力」に手動で補正値を入力します。



M5558-007

(2)「グラフ表示」ボタンをクリックして、トーンカーブを確認します。



M5558-007

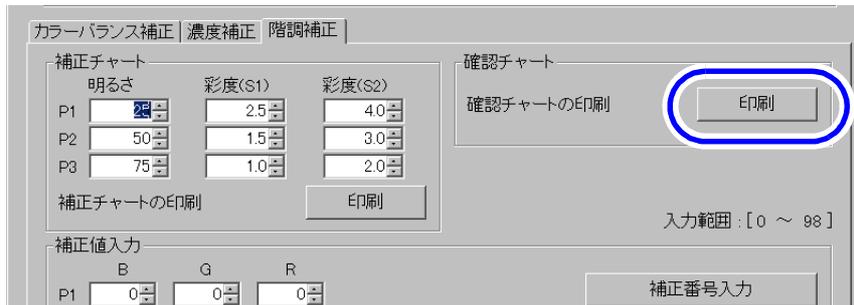
(3)「登録」ボタンをクリックします。



M5558-007

補正値が登録されます。

7. 「確認チャート」の「印刷」ボタンをクリックし、確認チャートをプリントします。



M5558-007

補正値が反映された確認チャートがプリントされます。

8. プリントされた確認チャートの画像、または仕上がりのプリントを見て、色を確認します。

(例) 確認チャート



G092502

再度、調整をやり直したい場合は、手順 6からやり直します。

他のプリンターと色を合わせたい場合

複数のプリンターを使用している場合で、プリンター間の階調が合うように調整する手順について、説明します。

1. 色の基準としたいプリンターから確認チャートをプリントします。

(1) 「ペーパー種類」、「給紙方法」、「ペーパーサイズ名」を選択します。



① 調整する「ペーパー種類」を選択する。

② 印刷する「給紙方法」と「ペーパーサイズ名」になっているか確認する。

M5558-007

(2)「確認チャート」の「印刷」ボタンをクリックし、確認チャートをプリントします。



M5558-007

2. 色を合わせたいプリンターから補正チャートをプリントします。

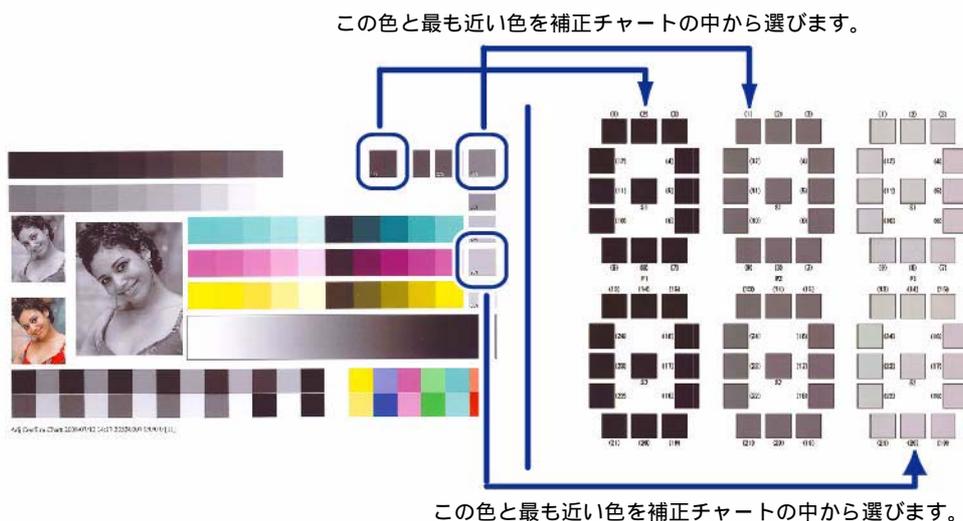
手順 1から手順 4を行います。

3. 基準としたいプリンターからプリントした確認チャートと、色を合わせたいプリンターからプリントした補正チャートを見比べて、最も近い色を選びます。

補正チャートを印刷する場合に、「明るさ」の数値を変更していると（変曲点の数値を変更している）下記の方法で見比べることができないときがあります。その場合は、仕上がりのプリントで確認してください。

基準としたいプリンターの確認チャート

色を合わせたいプリンターの補正チャート



G094081

4. 色を合わせたいプリンターに階調の補正値を登録します。

• 手順については、手順 6参照

5. 色を合わせたいプリンターから確認チャートをプリントします。



M5558-007

補正値が反映された確認チャートがプリントされます。

6. 基準としたいプリンターからプリントした確認チャートの色と、色を合わせたいプリンターからプリントした確認チャートの色、または仕上がりのプリントの色が合っているか確認します。

色が合っていない場合は、手順 4からやり直します。

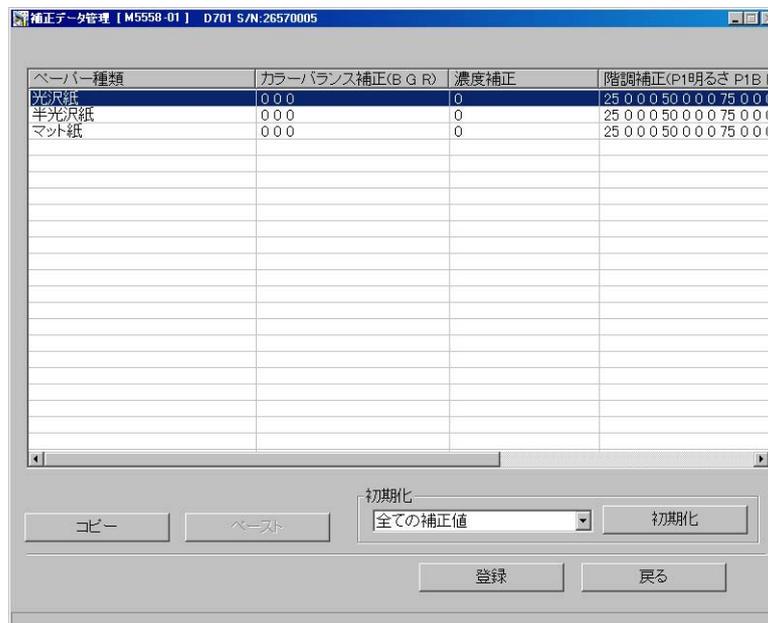
2.1.2 「カラーバランス補正」、「濃度補正」、「階調補正」の各補正值をコピー、または初期化できるようにになりました。

ペーパー種類が異なるペーパーを使用する場合、「グレー調整」画面で、他のペーパーを使用して行った補正值をコピーすることができるようになりました。また、補正值を初期化することができるようになりました。

画面の表示方法

“「プリンター情報」画面” “メンテナンス”ボタンをクリック “拡張メニュー” “保守・調整” “各種調整” “グレー調整” “補正データ管理”ボタンをクリック

(例)「補正データ管理」画面



M5558-01-1

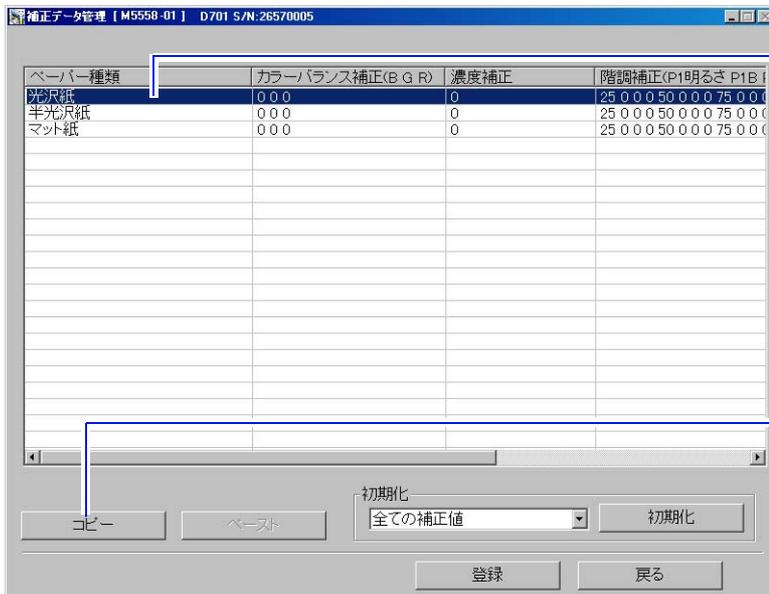
補正值のコピー

1. 「補正データ管理」画面を表示します。

画面の表示方法

“「プリンター情報」画面” “メンテナンス”ボタンをクリック “拡張メニュー” “保守・調整” “各種調整” “グレー調整” “補正データ管理”ボタンをクリック

2. コピー元の「ペーパー種類」を選択します。

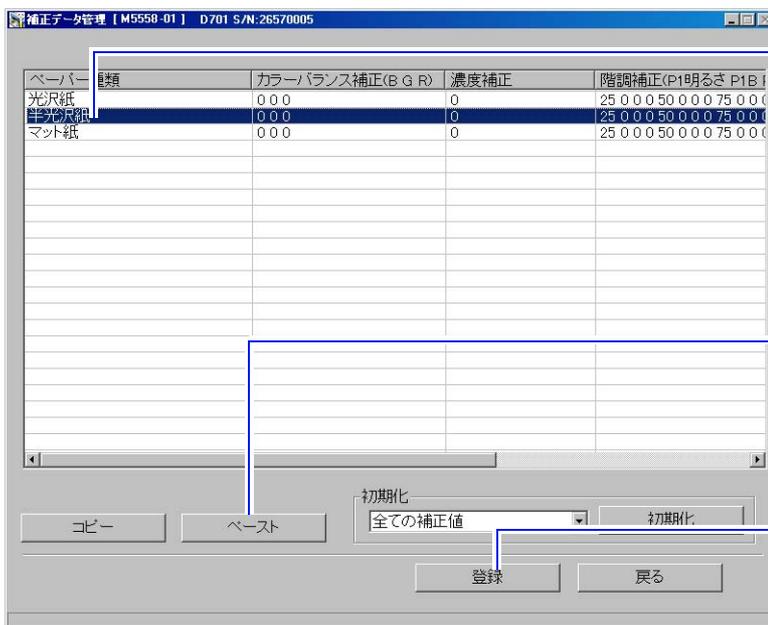


① 一覧からコピー元となる「ペーパー種類」を選択する。
→選択した行が青色で表示されます。

② クリックする。

M5558-01-1

3. 補正値をコピーしたい「ペーパー種類」を選択します。



① 一覧からコピー先となる「ペーパー種類」を選択する。
→選択した行が青色で表示されます。

② クリックする。
→「カラーバランス補正」、「濃度補正」、「階調補正」の各補正値がコピーされます。

③ クリックする。
→設定内容が登録されます。

M5558-01-2

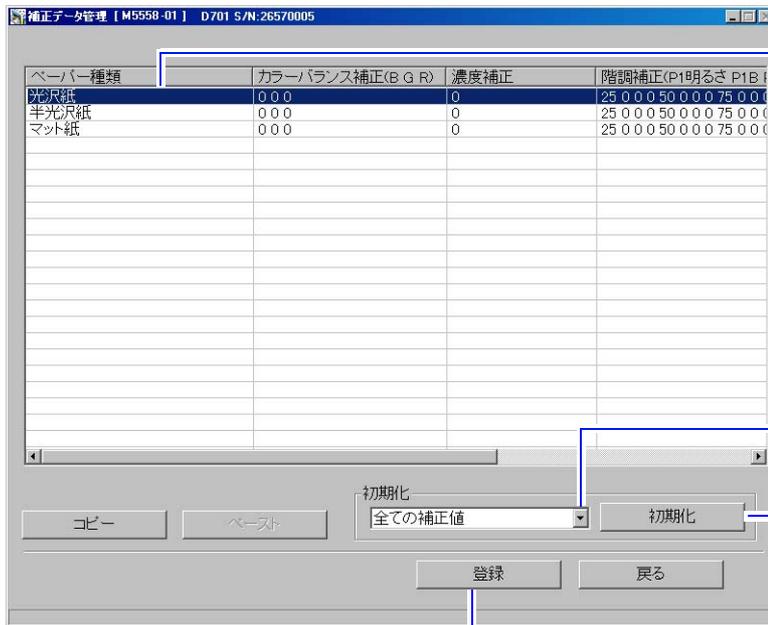
補正値の初期化

1. 「補正データ管理」管理画面を表示します。

画面の表示方法

“「プリンター情報」画面” “メンテナンス”ボタンをクリック “拡張メニュー” “保守・調整” “各種調整” “グレー調整” “補正データ管理”ボタンをクリック

2. 補正値の初期化をします。



① 一覧から初期化をする「ペーパー種類」を選択する。
→選択した行が青色で表示されます。

② 初期化をする項目を選択する。

③ クリックする。
→選択した項目が初期化されます。

④ クリックする。
→設定内容が登録されます。

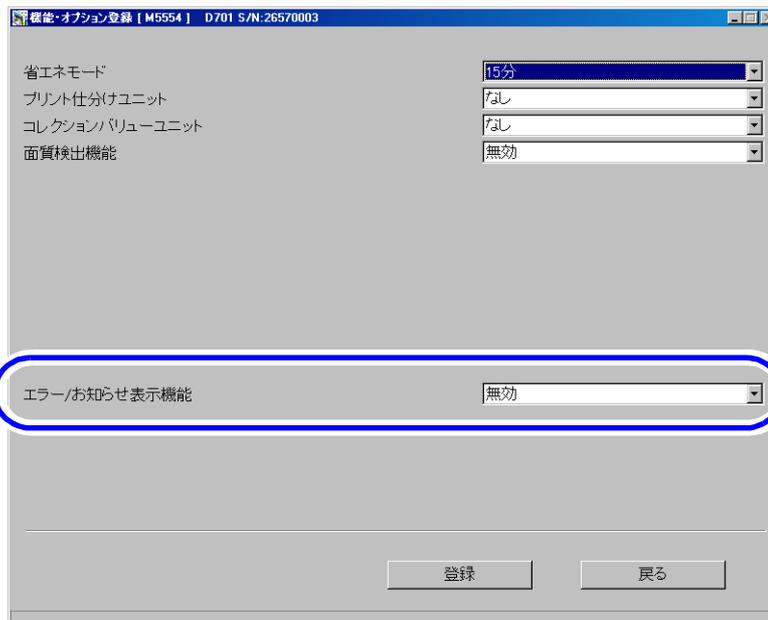
M5558-01-1

2.1.3 「メンテナンス」画面で「エラー/お知らせ」を表示するかしないかを設定できるようになりました。

画面の表示方法

“「プリンター情報」画面” “メンテナンス”ボタンをクリック “拡張メニュー” “機能・オプション登録”

(例)「機能・オプション登録」画面



M5554-001

項目	設定内容
エラー /お知らせ表示機能	メンテナンス画面で「エラー /お知らせ」画面を表示するかどうかを選択します。 QSS プリンタードライバー（オプション）を使用して操作を行っている場合は、QSS プリンタードライバー（オプション）側で、エラー /お知らせを表示しないので「有効」にします。Noritsu Quick Access（オプション）やコントローラーなどを使用して操作を行っている場合は、Noritsu Quick Access（オプション）やコントローラー側で、エラー /お知らせを表示するので「無効」にします。